

【別冊】各市町村の状況 — 日吉津村

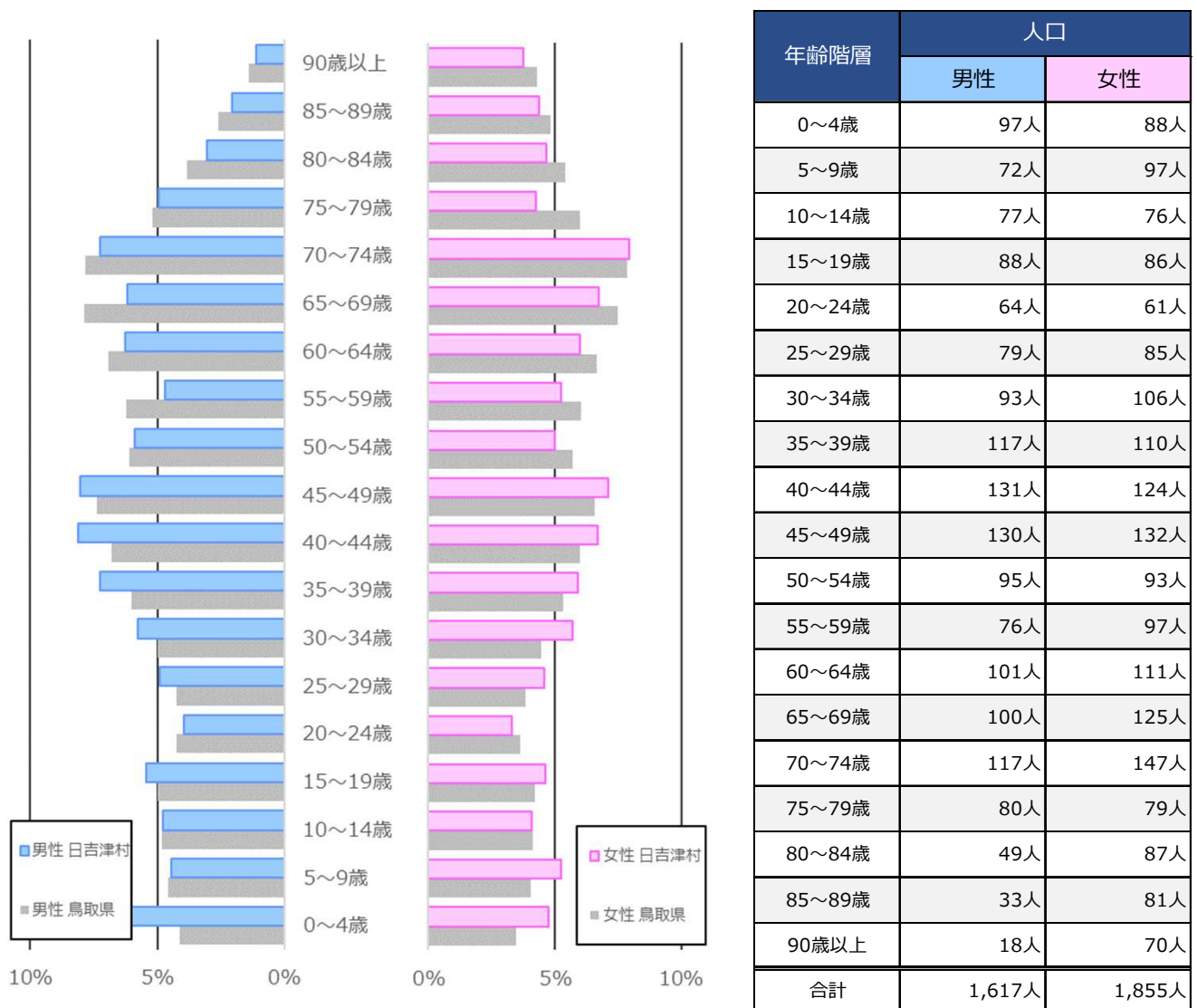
1. 概要

人口総数	3,472人
高齢化率	28.4%

	国保	後期
被保険者数	640人	557人
加入率	18.4%	16.0%
平均年齢	55.8歳	82.7歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和5年度累計）

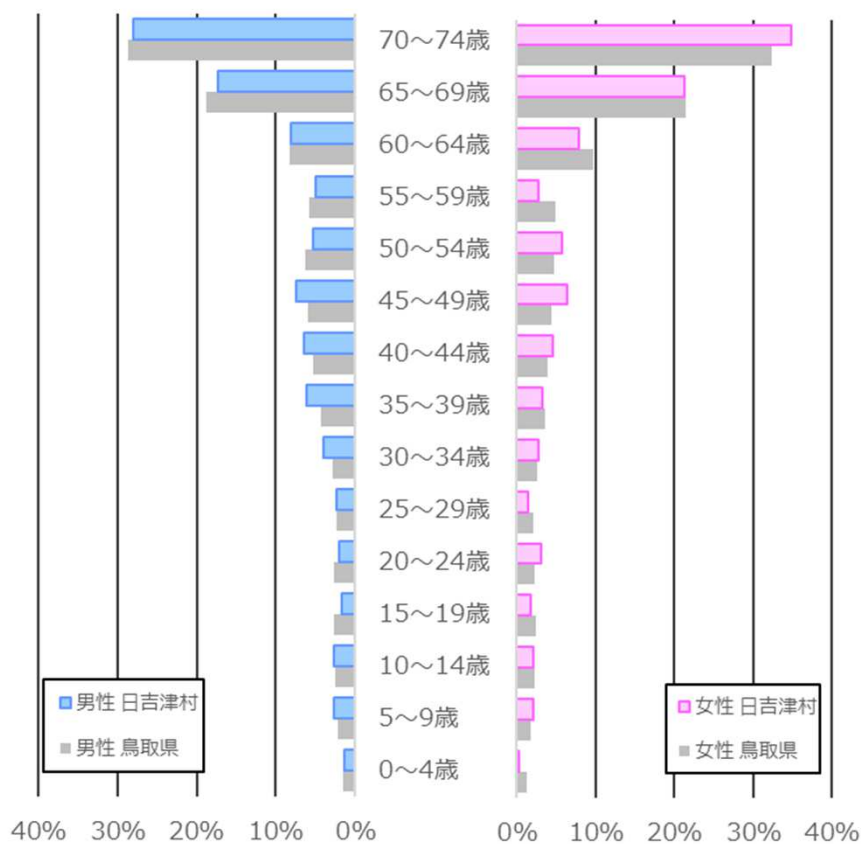
■ 人口ピラミッド（令和2年度）



出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

国保

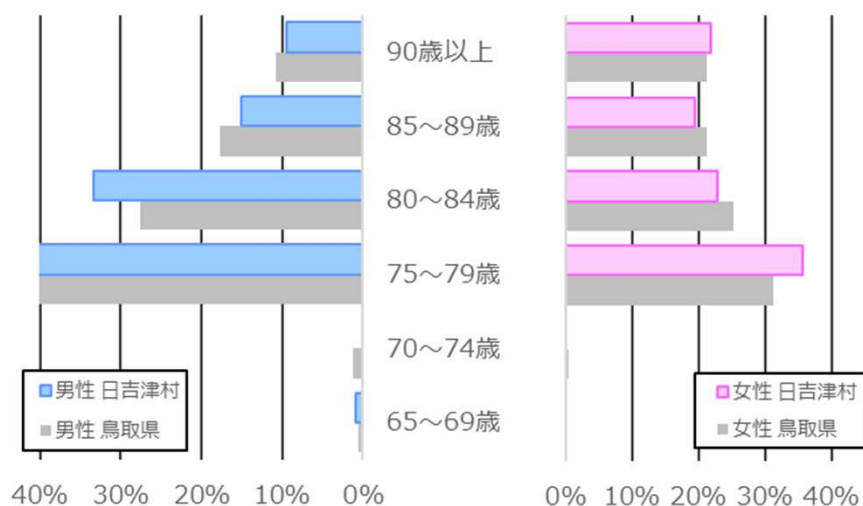
国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	4人	1人
5～9歳	8人	7人
10～14歳	8人	7人
15～19歳	5人	6人
20～24歳	6人	10人
25～29歳	7人	5人
30～34歳	12人	9人
35～39歳	19人	11人
40～44歳	20人	15人
45～49歳	23人	21人
50～54歳	16人	19人
55～59歳	15人	9人
60～64歳	25人	26人
65～69歳	53人	71人
70～74歳	86人	116人
合計	307人	333人

後期

後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	2人	0人
70～74歳	0人	0人
75～79歳	88人	123人
80～84歳	71人	79人
85～89歳	32人	67人
90歳以上	20人	75人
合計	213人	344人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

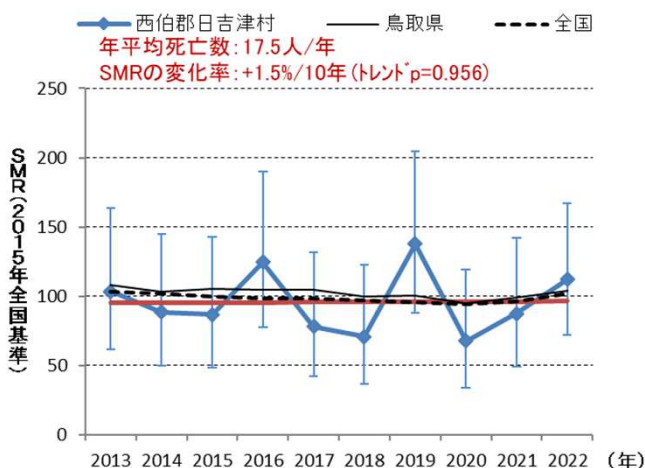
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

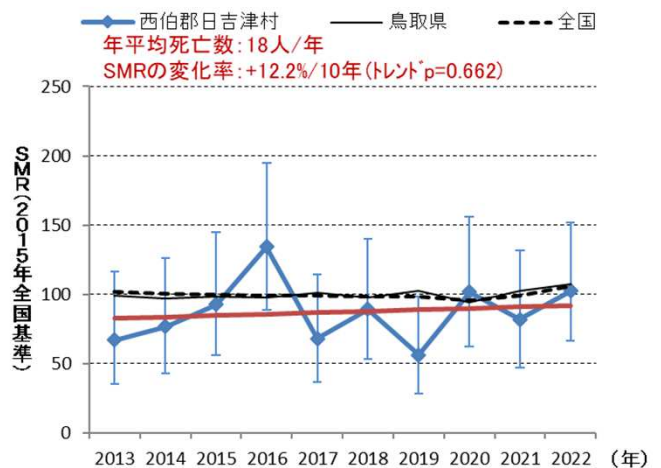
■ 【男性】

【全死因】

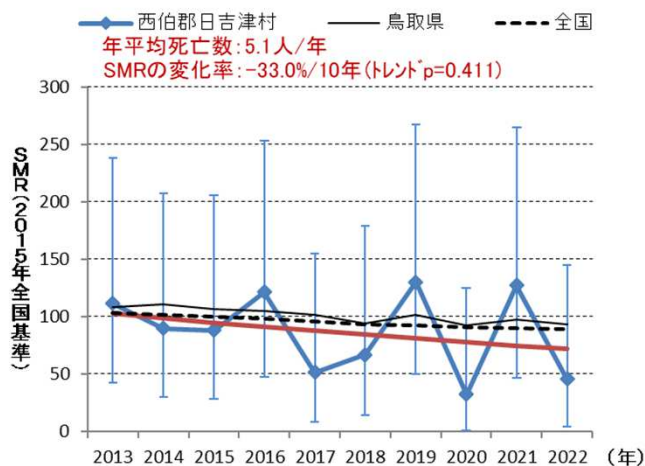


■ 【女性】

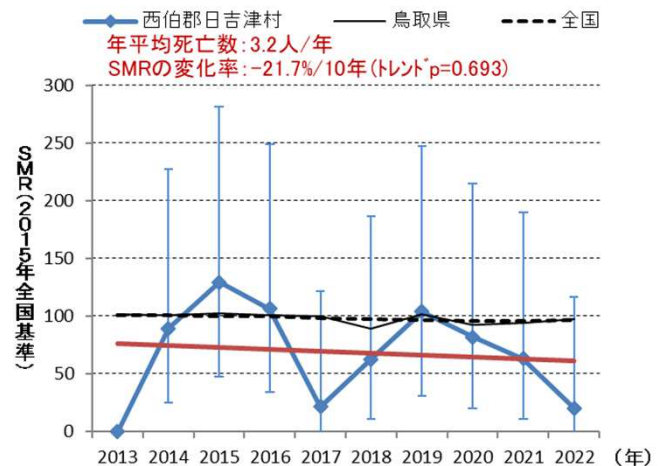
【全死因】



【悪性新生物】



【悪性新生物】

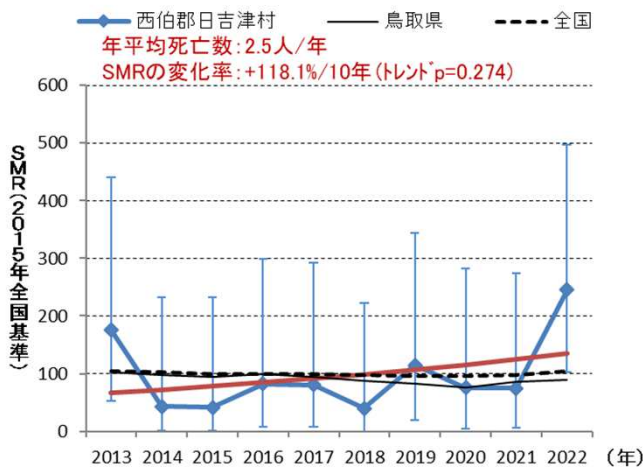


■【男性】

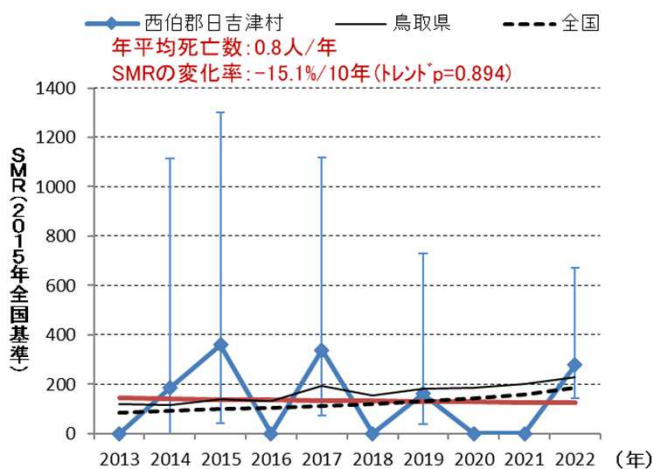
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】

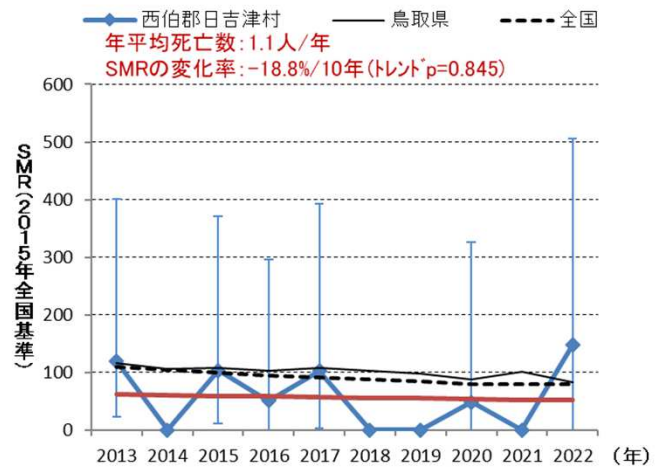


【老衰】

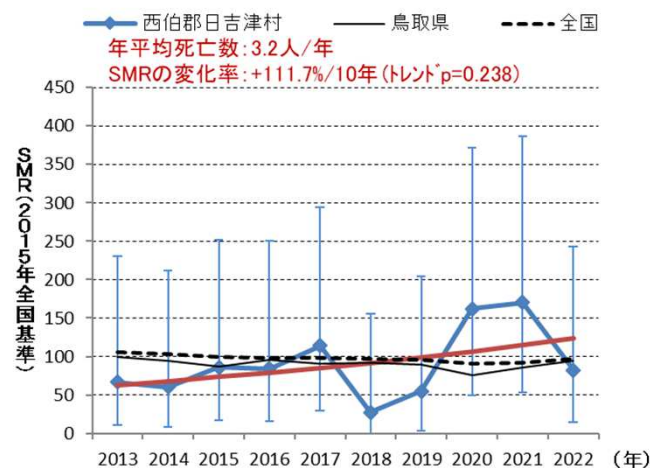


■【女性】

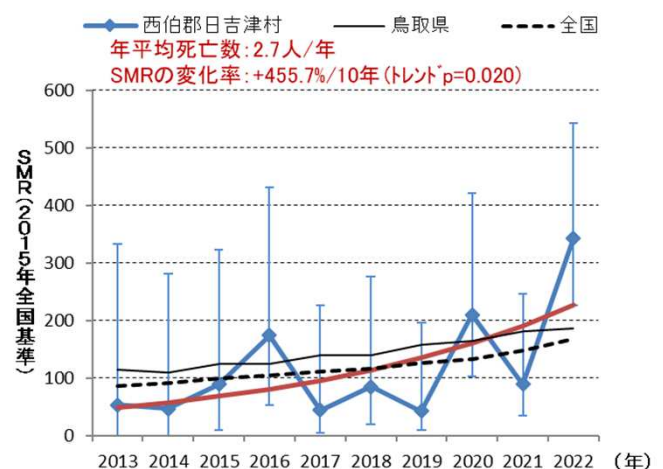
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】



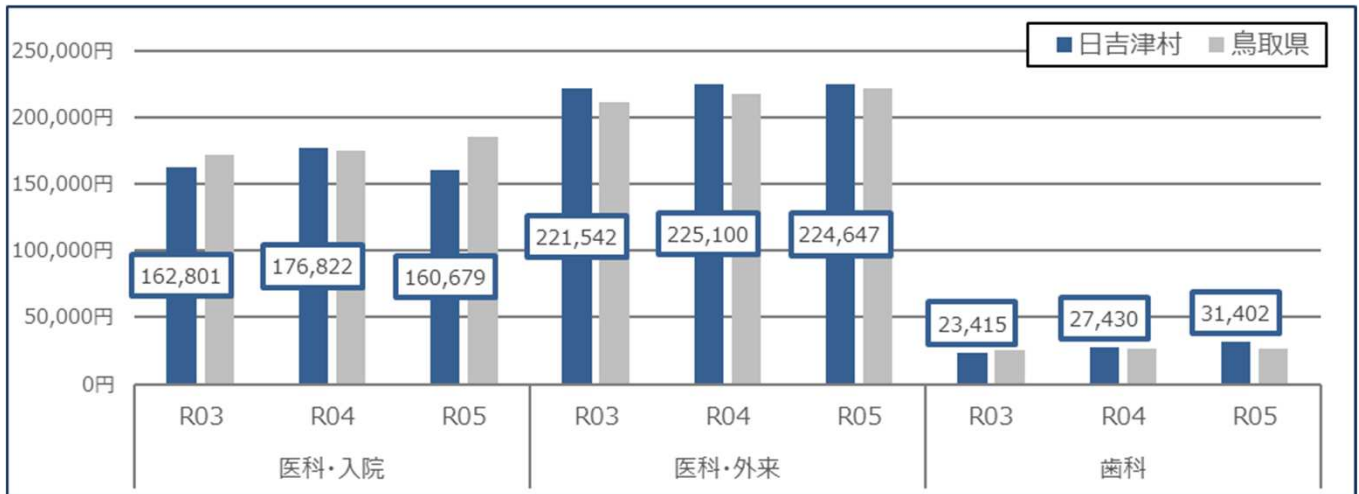
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2013~2022」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

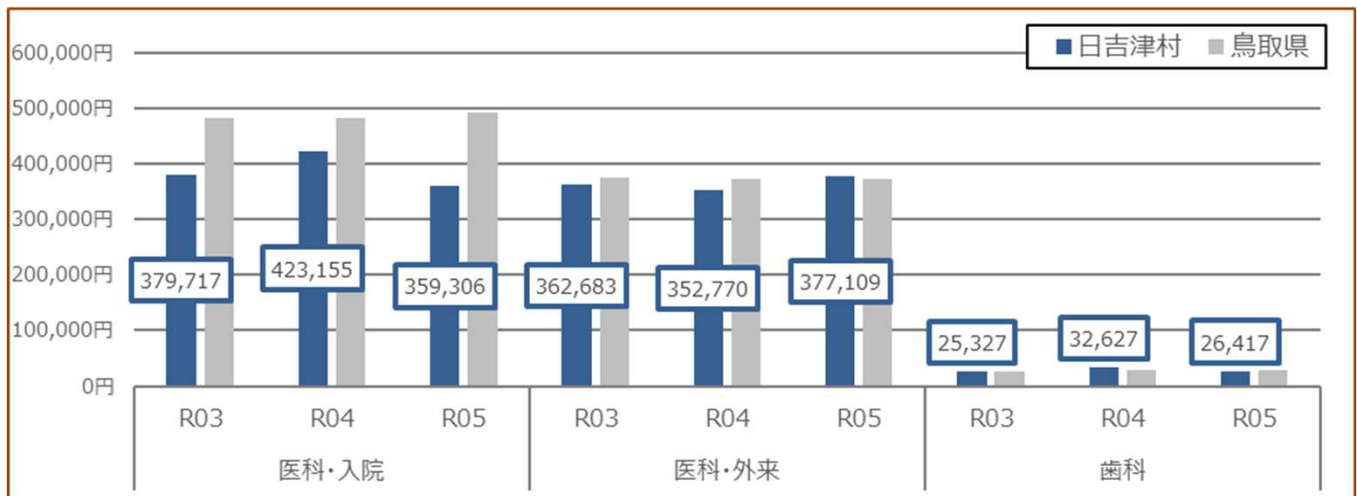
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	692	13位	1,426	10位	3,577	13位	4,463	11位
2	新生物＜腫瘍＞	41,906	2位	33,164	1位	13,242	7位	48,909	1位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	3,848	11位	0	17位	44	16位	2,494	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	6,390	9位	1,000	12位	54,576	1位	32,227	2位
5	精神及び行動の障害	26,433	5位	12,097	3位	13,644	6位	12,235	9位
6	神経系の疾患	37,338	3位	5,436	7位	12,214	8位	8,766	10位
7	眼及び付属器の疾患	236	14位	258	15位	10,223	9位	14,152	7位
8	耳及び乳様突起の疾患	134	15位	0	17位	568	15位	1,080	16位
9	循環器系の疾患	27,693	4位	17,419	2位	25,468	2位	16,879	5位
10	呼吸器系の疾患	50,746	1位	2,216	8位	15,890	4位	15,007	6位
11	消化器系の疾患	12,900	6位	5,604	6位	15,414	5位	13,916	8位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	0	16位	1,028	11位	9,408	10位	3,251	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,792	7位	8,954	5位	6,006	11位	28,428	3位
14	尿路性器系の疾患	9,065	8位	1,469	9位	16,634	3位	21,984	4位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	16位	17	16位	0	18位	46	18位
16	周産期に発生した病態	0	16位	0	17位	4	17位	0	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	16位	937	13位	0	18位	79	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	1,504	12位	612	14位	4,205	12位	2,769	13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	5,735	10位	10,841	4位	2,874	14位	2,631	14位
合計		236,411	—	102,475	—	203,992	—	229,317	—

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

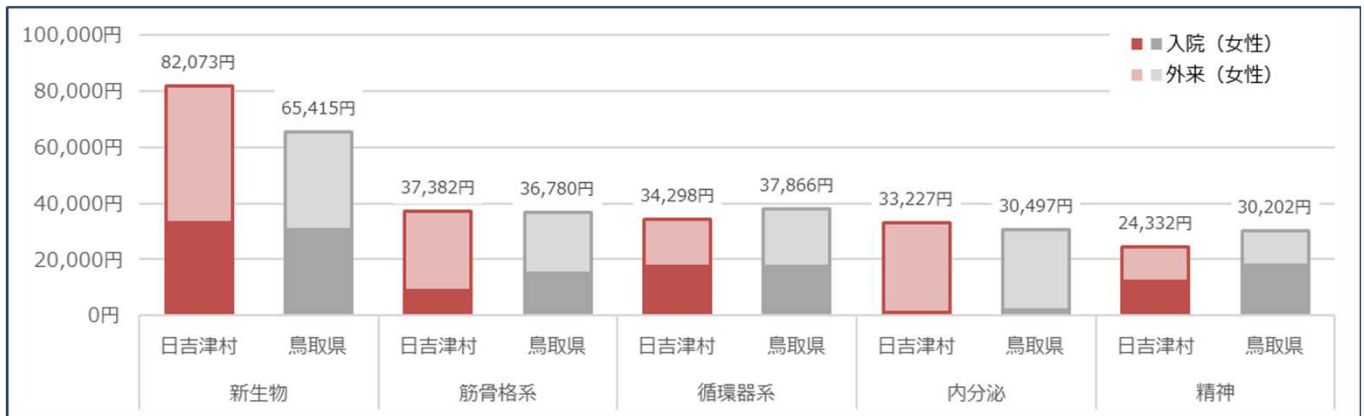
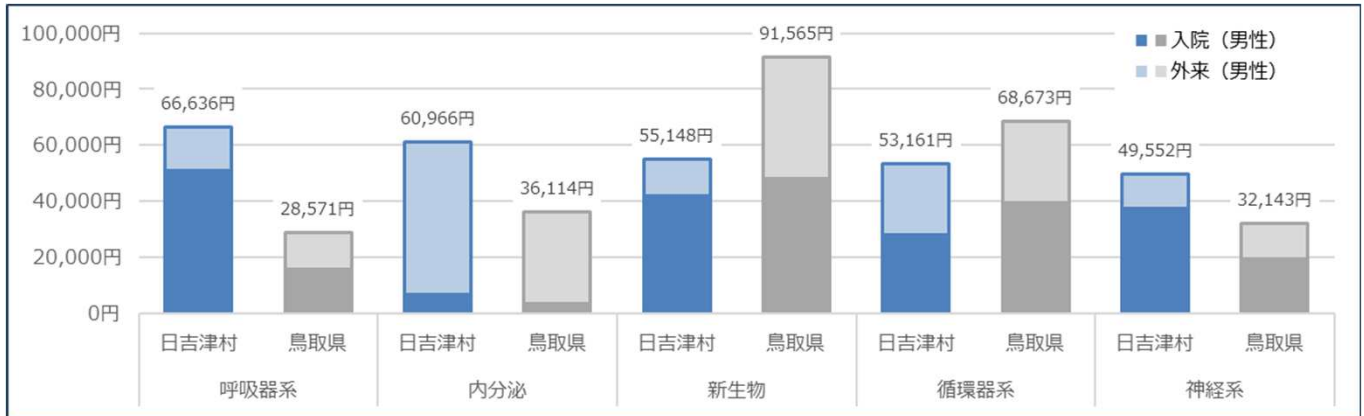
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	4,232 11位	1,970 13位	6,257 11位	4,750 12位
2	新生物<腫瘍>	48,671 3位	17,401 6位	90,628 1位	21,783 7位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	1,680 14位	2,186 11位	954 16位	1,164 15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,023 13位	1,352 15位	51,278 4位	43,318 3位
5	精神及び行動の障害	4,338 10位	12,040 9位	5,437 12位	12,773 9位
6	神経系の疾患	17,814 8位	37,636 4位	20,809 8位	16,478 8位
7	眼及び付属器の疾患	4,636 9位	1,506 14位	34,122 5位	25,790 5位
8	耳及び乳様突起の疾患	0 16位	0 17位	1,096 15位	862 16位
9	循環器系の疾患	98,195 1位	68,848 2位	76,759 2位	67,069 1位
10	呼吸器系の疾患	61,996 2位	22,543 5位	18,470 9位	9,014 10位
11	消化器系の疾患	21,053 7位	13,047 8位	29,057 6位	27,728 4位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	865 15位	2,185 12位	9,299 10位	2,882 14位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	42,206 4位	76,275 1位	27,158 7位	22,344 6位
14	尿路性器系の疾患	24,297 6位	17,327 7位	57,722 3位	43,492 2位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 16位	0 17位	0 18位	0 18位
16	周産期に発生した病態	0 16位	0 17位	0 18位	0 18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 16位	178 16位	114 17位	345 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	3,247 12位	3,123 10位	2,048 14位	5,265 11位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	36,768 5位	52,167 3位	3,720 13位	3,817 13位
合計		372,023 -	329,784 -	434,927 -	308,873 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和3年度～令和5年度)

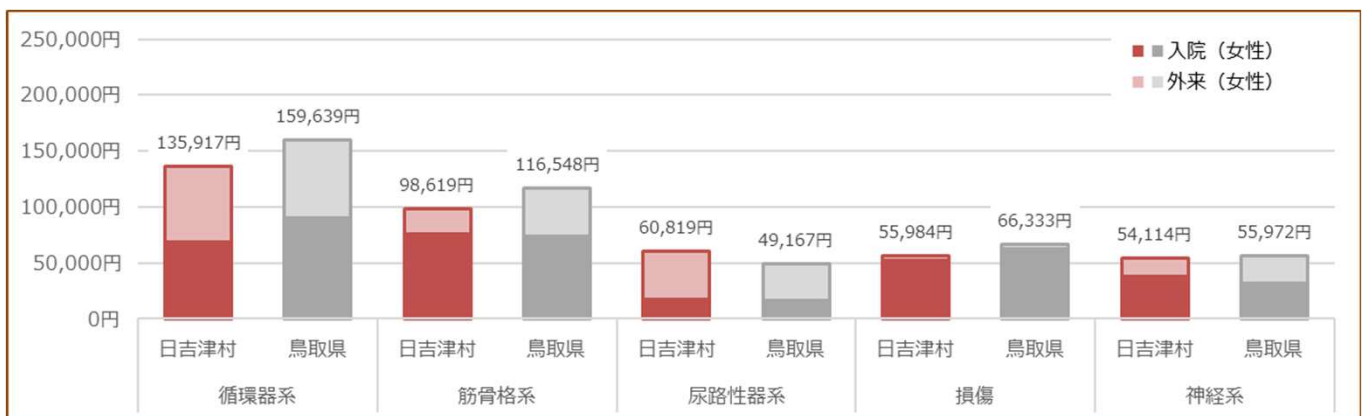
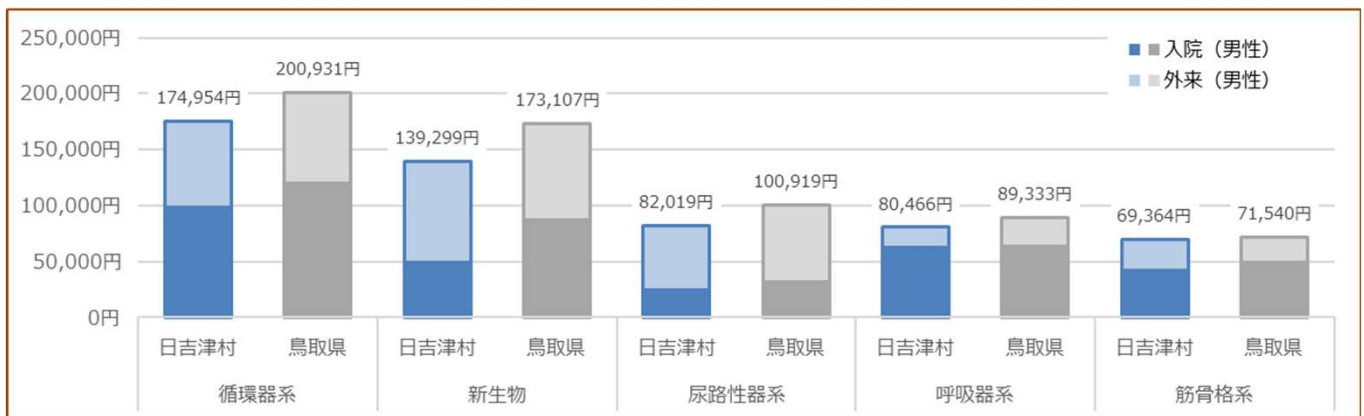
国保

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

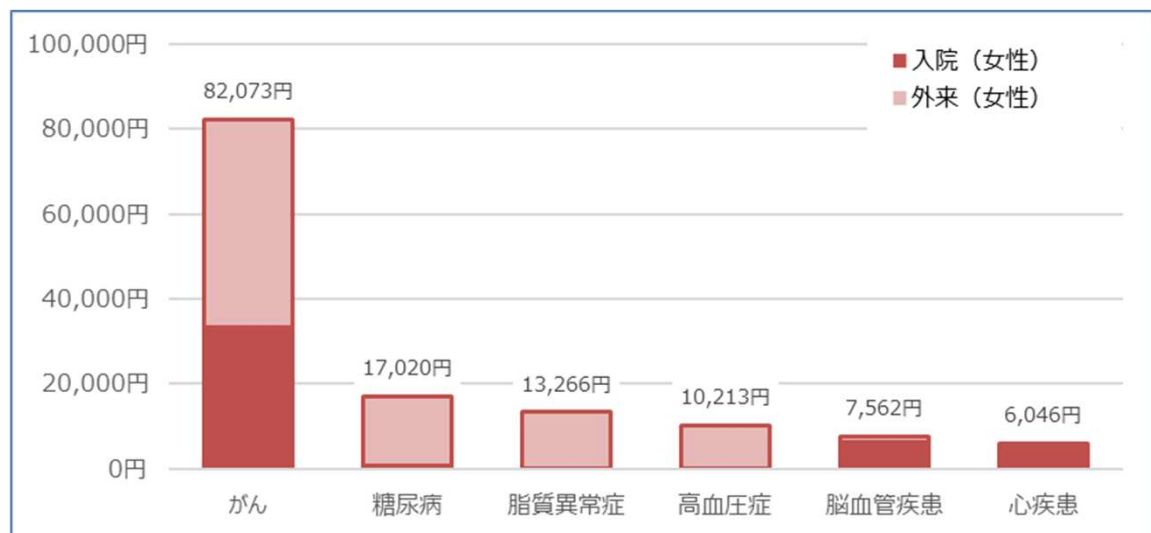
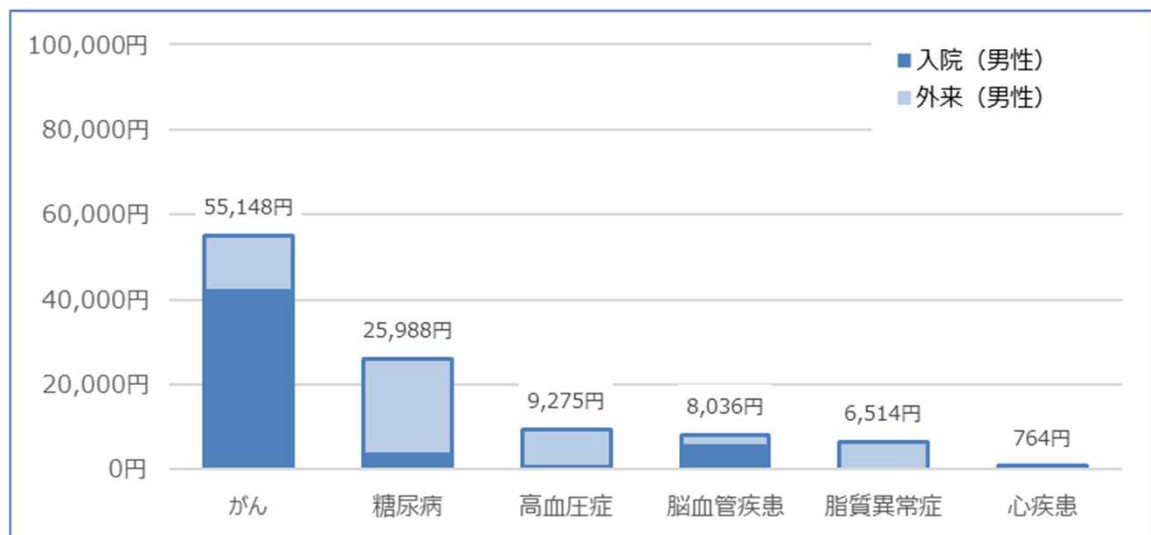
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	717	4位	0	5位	8,558	3位	10,213	4位
糖尿病	3,382	3位	654	4位	22,606	1位	16,366	2位
脂質異常症	0	5位	0	5位	6,514	4位	13,266	3位
心疾患	0	5位	5,501	3位	764	6位	545	6位
脳血管疾患	5,607	2位	6,114	2位	2,429	5位	1,448	5位
がん	41,906	1位	33,164	1位	13,242	2位	48,909	1位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



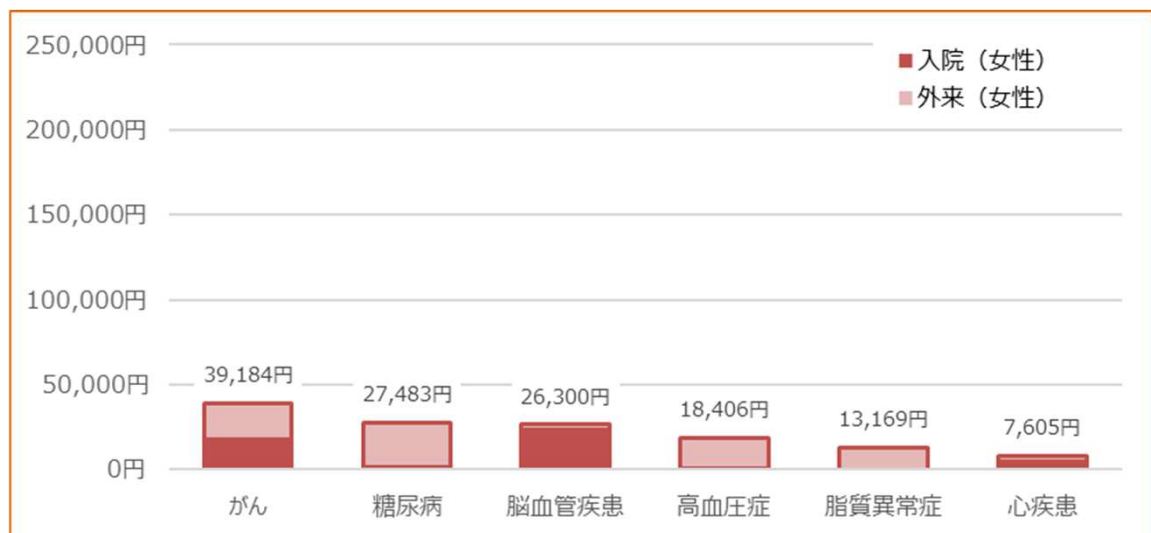
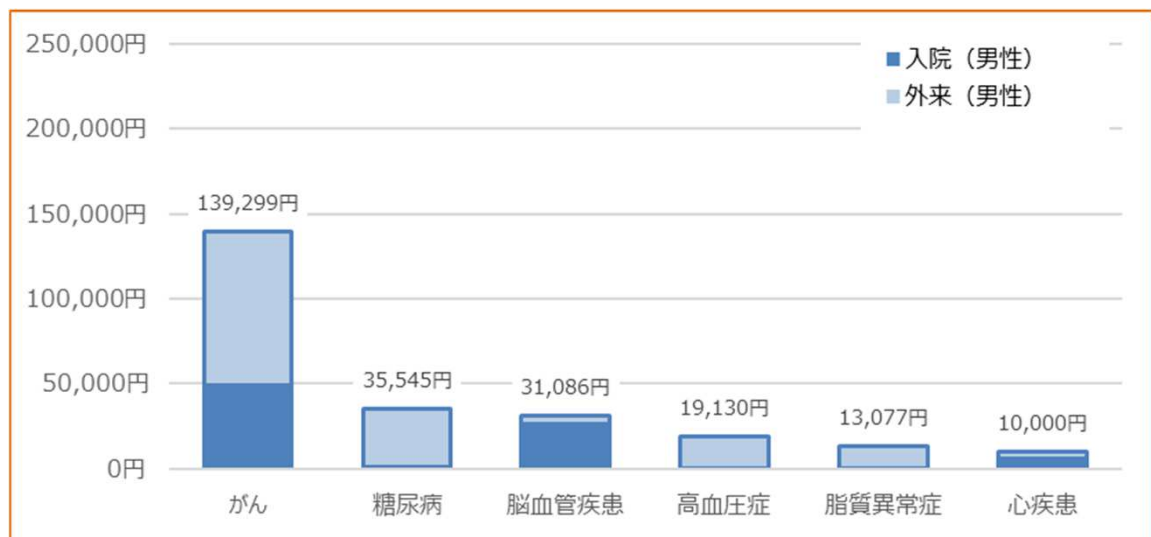
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	0	5位	269	5位	19,130	3位	18,137	3位
糖尿病	635	4位	1,111	4位	34,910	2位	26,372	1位
脂質異常症	0	5位	0	6位	13,077	4位	13,169	4位
心疾患	5,996	3位	4,893	3位	4,004	6位	2,712	6位
脳血管疾患	26,474	2位	23,173	1位	4,612	5位	3,127	5位
がん	48,671	1位	17,401	2位	90,628	1位	21,783	2位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	17,450
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,268
3	肺炎	8,129
4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	7,217
5	脳内出血	4,079
6	糖尿病	3,743
7	虚血性心疾患	3,734
8	胆石症及び胆のう炎	2,688
9	骨の密度及び構造の障害	2,556
10	骨折	2,531

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	22,606
2	腎不全	10,840
3	高血圧性疾患	8,558
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	7,385
5	脂質異常症	6,514
6	慢性閉塞性肺疾患	5,444
7	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	4,205
8	喘息	3,713
9	てんかん	3,478
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	2,620

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	10,841
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	7,140
3	脳梗塞	6,114
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	6,050
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,510
6	悪性リンパ腫	5,509
7	虚血性心疾患	5,501
8	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	4,471
9	関節症	3,331
10	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	3,165

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	34,312
2	腎不全	18,653
3	糖尿病	16,366
4	炎症性多発性関節障害	15,931
5	脂質異常症	13,266
6	高血圧性疾患	10,213
7	喘息	9,564
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	8,518
9	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	4,943
10	関節症	3,749

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	25,897
2	脳梗塞	25,641
3	肺炎	13,565
4	アルツハイマー病	12,741
5	関節症	11,631
6	腎不全	11,543
7	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	11,196
8	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	9,305
9	虚血性心疾患	9,078
10	骨の密度及び構造の障害	8,265

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	46,252
2	糖尿病	34,910
3	高血圧性疾患	19,130
4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	17,997
5	脂質異常症	13,077
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,456
7	アルツハイマー病	8,307
8	炎症性多発性関節障害	7,577
9	慢性閉塞性肺疾患	6,617
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,845

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	45,790
2	骨の密度及び構造の障害	37,845
3	アルツハイマー病	19,578
4	脳梗塞	17,240
5	腎不全	15,131
6	関節症	12,751
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	8,485
8	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	6,377
9	虚血性心疾患	6,372
10	脳内出血	5,933

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	33,425
2	糖尿病	26,372
3	高血圧性疾患	18,137
4	脂質異常症	13,169
5	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	8,982
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	8,475
7	アルツハイマー病	8,205
8	関節症	6,743
9	骨の密度及び構造の障害	6,643
10	胃炎及び十二指腸炎	5,956

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	17,134	11.7
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,074	28.6
3	肺炎	7,893	7.4
4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	7,217	16.9
5	脳内出血	4,002	4.2
6	虚血性心疾患	3,558	1.1
7	糖尿病	3,398	7.4
8	胆石症及び胆のう炎	2,688	3.2
9	骨の密度及び構造の障害	2,391	3.2
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	2,343	3.2

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	10,476	13.2
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	6,499	10.4
3	脳梗塞	5,845	6.6
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,750	10.4
5	悪性リンパ腫	5,509	5.7
6	虚血性心疾患	5,310	0.9
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,270	11.3
8	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	4,309	6.6
9	関節症	3,331	3.8
10	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	3,119	2.8

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	9,894	26.5
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	1,285	1.1
3	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,168	3.2
4	屈折及び調節の障害	338	1.1
5	—	—	—
6	—	—	—
7	—	—	—
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	29,195	43.4
2	腎不全	18,314	48.1
3	炎症性多発性関節障害	10,228	22.6
4	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	3,377	2.8
5	喘息	3,266	8.5
6	悪性リンパ腫	540	0.9
7	脂質異常症	454	0.9
8	白内障	328	0.9
9	屈折及び調節の障害	304	0.9
10	—	—	—

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	25,423	31.8
2	脳梗塞	24,979	25.1
3	アルツハイマー病	12,091	15.1
4	肺炎	11,534	15.1
5	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	11,196	5.0
6	関節症	11,169	11.7
7	腎不全	10,175	13.4
8	虚血性心疾患	9,078	10.0
9	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	9,025	8.4
10	骨の密度及び構造の障害	8,265	10.0

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	43,945	50.7
2	骨の密度及び構造の障害	35,736	48.8
3	アルツハイマー病	19,397	46.8
4	脳梗塞	15,908	18.9
5	腎不全	14,789	14.9
6	関節症	12,023	11.9
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,921	9.0
8	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	6,196	7.0
9	虚血性心疾患	5,707	5.0
10	脳内出血	5,668	6.0

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	35,884	95.3
2	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	15,427	28.4
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	4,685	8.4
4	屈折及び調節の障害	2,746	8.4
5	糖尿病	1,510	5.0
6	炎症性多発性関節障害	589	1.7
7	白内障	582	1.7
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	24,548	60.7
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	1,440	3.0
3	屈折及び調節の障害	1,365	4.0
4	白内障	739	2.0
5	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	376	1.0
6	—	—	—
7	—	—	—
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

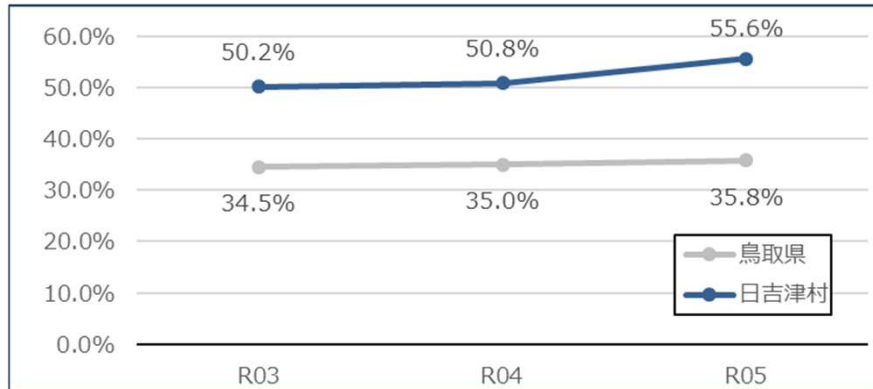
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

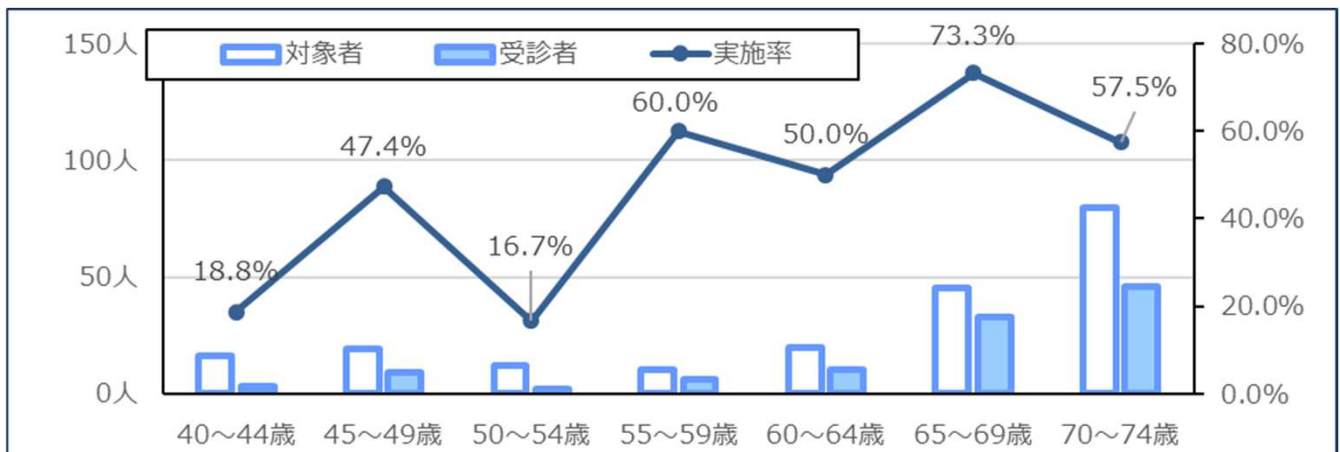
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

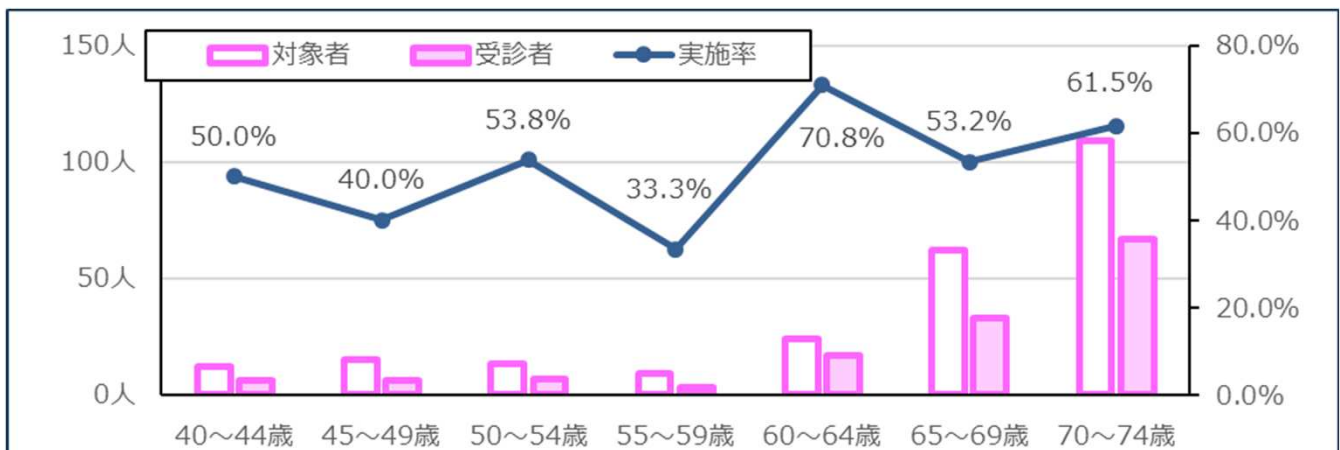
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	492人	247人	50.2%	34.5%	36.4%
R04	474人	241人	50.8%	35.0%	37.5%
R05	446人	248人	55.6%	35.8%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



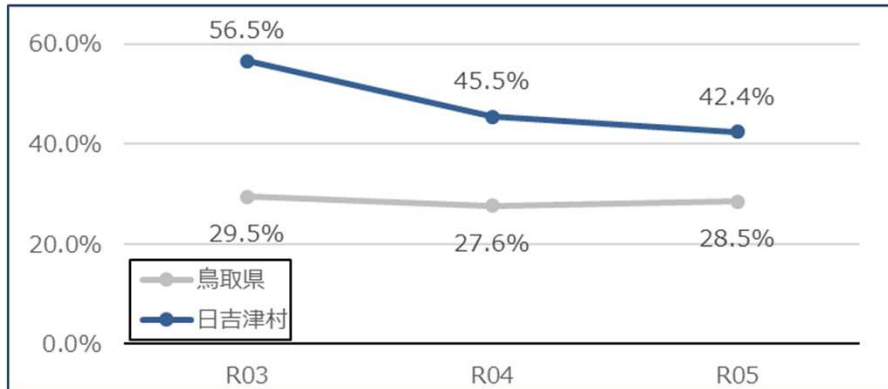
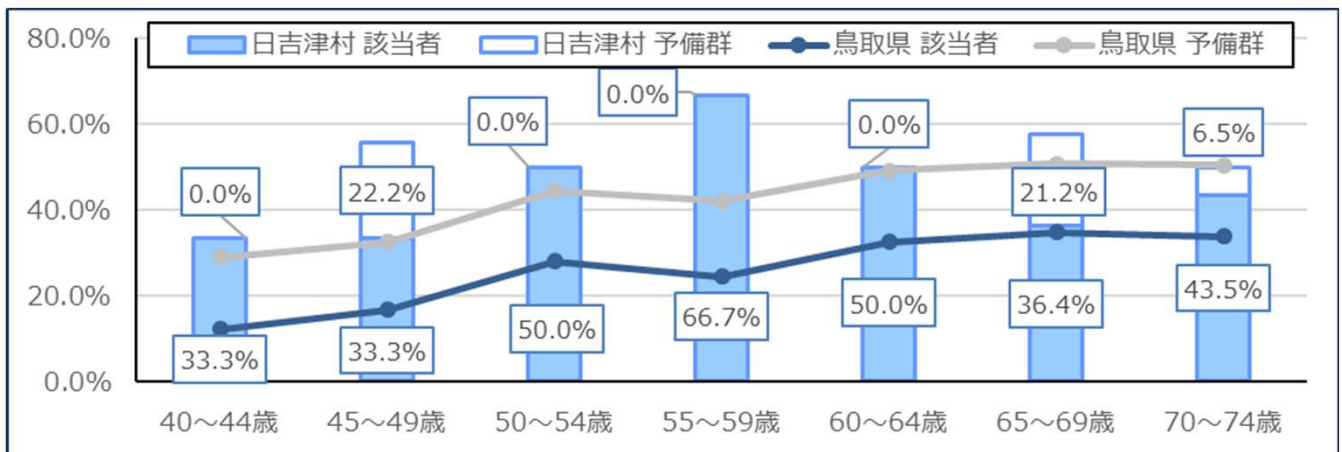
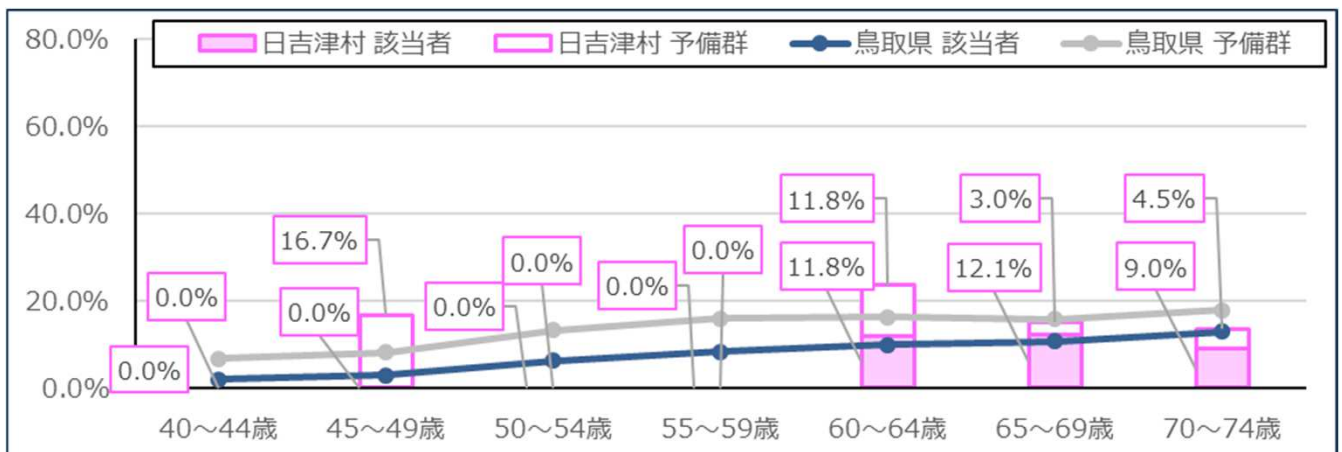
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R03	23人	13人	56.5%	29.5%	27.9%
R04	33人	15人	45.5%	27.6%	28.8%
R05	33人	14人	42.4%	28.5%	－


国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）

国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）


出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保

特定健診の質問票回答状況

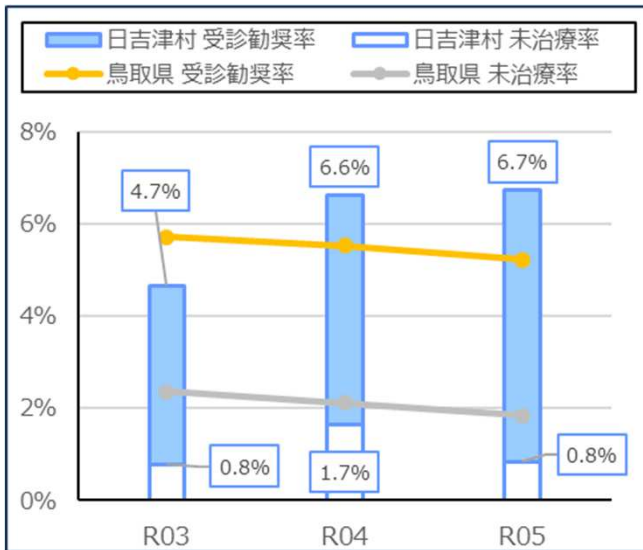
特定健診の質問票		男性		女性	
		日吉津村	標準化比	日吉津村	標準化比
服薬	高血圧症	40.4%	92.4	30.0%	94.6
	糖尿病	13.8%	108.4	3.6%	57.2
	脂質異常症	29.4%	113.7	35.0%	109.6
既往歴	脳卒中	1.0%	20.8	1.5%	66.5
	心臓病	5.7%	68.0	3.7%	98.2
	慢性腎臓病・腎不全	1.9%	161.8	0.0%	0.0
	貧血	1.9%	39.8	7.4%	*47.3
喫煙	喫煙	24.8%	112.8	4.3%	73.4
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	52.3%	117.0	25.7%	96.7
運動	1回30分以上の運動習慣なし	50.0%	88.4	66.7%	109.0
	1日1時間以上運動なし	61.7%	127.2	66.7%	*142.8
	歩行速度遅い	57.5%	114.4	53.8%	105.3
食習慣	食べる速度が速い	27.4%	90.9	17.0%	72.8
	食べる速度が普通	62.3%	100.3	77.0%	112.5
	食べる速度が遅い	10.4%	131.9	5.9%	73.1
	週3回以上就寝前夕食	25.0%	123.3	13.3%	123.9
	週3回以上朝食を抜く	6.9%	55.0	5.3%	68.6
飲酒	毎日飲酒	39.3%	95.3	12.6%	107.5
	時々飲酒	18.7%	79.0	14.1%	63.6
	飲まない	42.1%	119.6	73.3%	110.8
	1日飲酒量（1合未満）	43.0%	91.9	81.7%	99.8
	1日飲酒量（1～2合）	31.6%	95.1	14.1%	101.9
	1日飲酒量（2～3合）	15.2%	98.7	4.2%	127.4
	1日飲酒量（3合以上）	10.1%	*225.3	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	27.0%	114.9	34.6%	126.5
行動変容	改善意欲なし	29.2%	92.0	20.5%	83.4
	改善意欲あり	27.4%	103.9	31.8%	108.3
	改善意欲ありかつ始めている	13.2%	109.1	8.3%	55.6
	取り組み済み6ヶ月未満	8.5%	106.5	15.2%	157.7
	取り組み済み6ヶ月以上	21.7%	99.5	24.2%	112.9
保健指導	保健指導利用しない	59.0%	89.5	57.9%	93.1
口腔機能	咀嚼_何でも	71.3%	92.5	77.7%	96.3
	咀嚼_かみにくい	28.7%	132.0	21.5%	114.4
	咀嚼_ほとんどかめない	0.0%	0.0	0.8%	162.5
食習慣	3食以外間食_毎日	12.9%	90.1	29.0%	105.0
	3食以外間食_時々	60.4%	106.4	61.8%	105.8
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	26.7%	92.4	9.2%	65.8

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

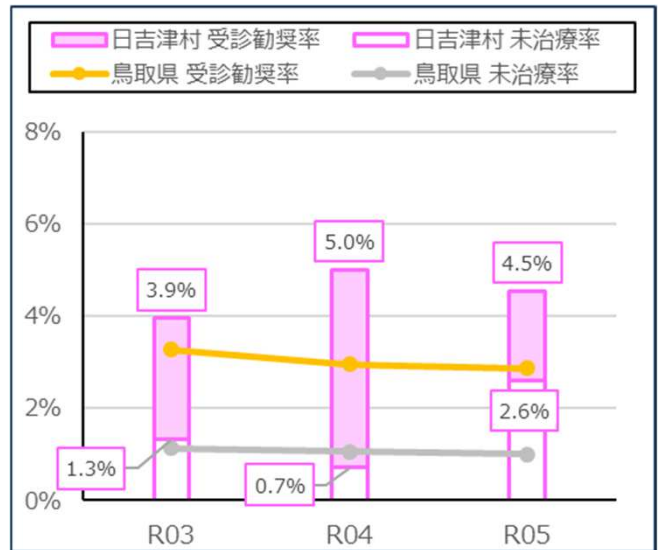
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和5年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

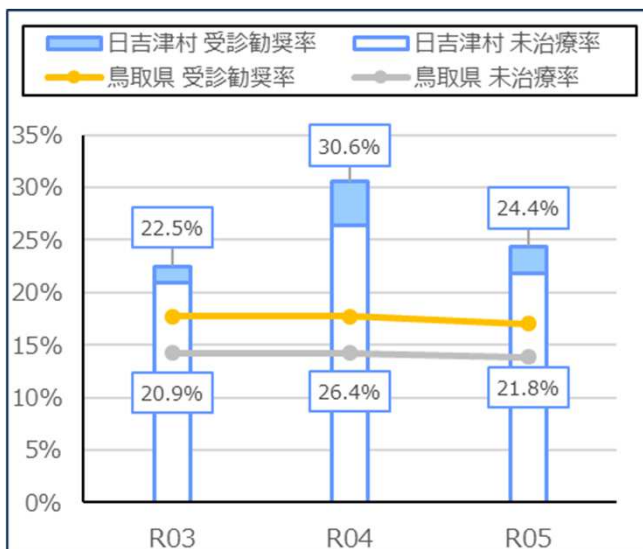
■【男性】（血糖）



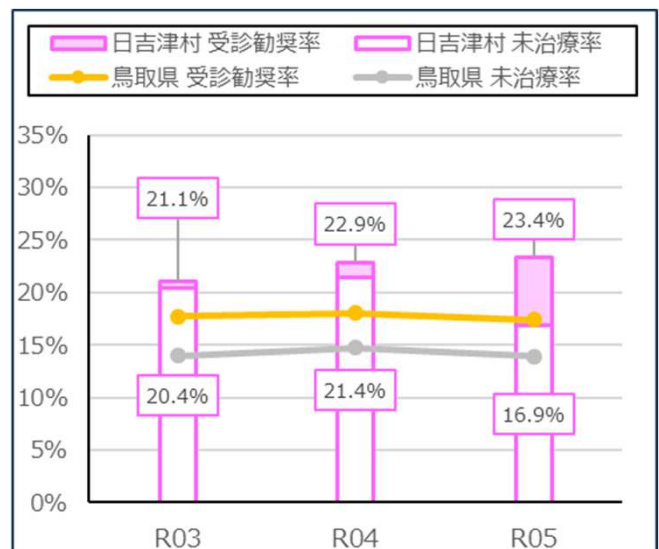
■【女性】（血糖）



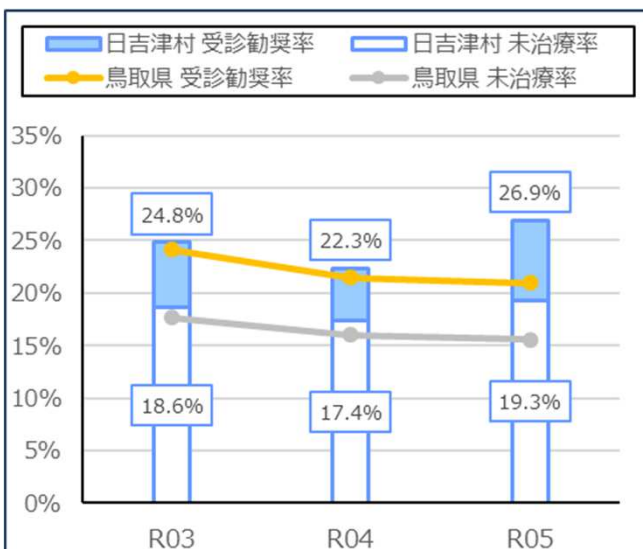
■【男性】（血圧）



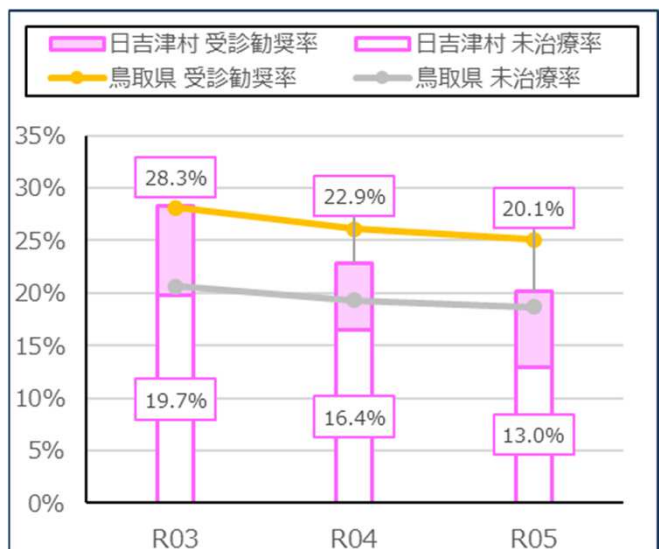
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



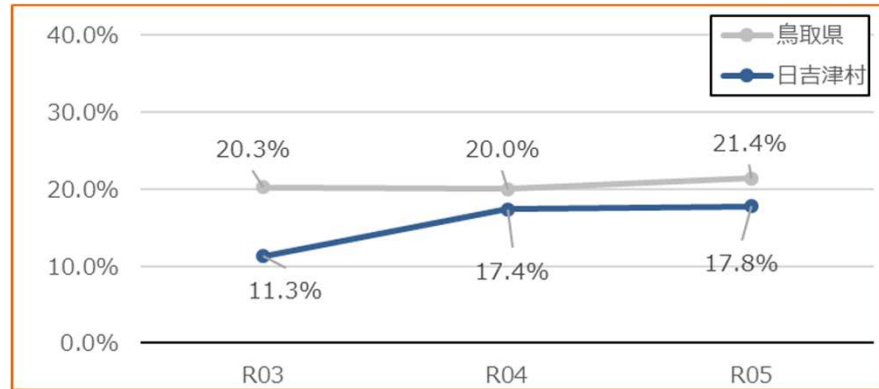
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率
R03	540人	61人	11.3%	20.3%
R04	533人	93人	17.4%	20.0%
R05	556人	99人	17.8%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

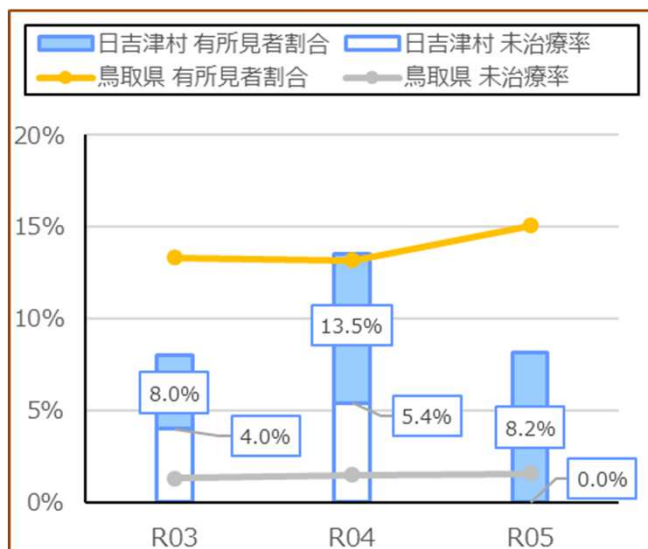
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		日吉津村	標準化比	日吉津村	標準化比
健康状態	よい	27.5%	108.7	22.0%	105.0
	まあよい	17.5%	92.8	15.3%	90.3
	ふつう	37.5%	81.9	55.9%	109.4
	あまりよくない	15.0%	170.7	6.8%	69.0
	よくない	2.5%	204.6	0.0%	0.0
心の健康状態	満足	35.0%	71.4	32.2%	71.0
	やや満足	57.5%	136.0	55.9%	122.6
	やや不満	5.0%	66.2	11.9%	151.2
	不満	2.5%	220.7	0.0%	0.0
食習慣	1日3食きちんと食べる	95.0%	100.4	98.3%	103.6
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	25.0%	95.5	20.3%	68.3
	お茶や汁物等でむせる	15.0%	75.3	18.6%	83.9
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	7.5%	60.4	13.6%	114.5
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	65.0%	109.3	64.4%	103.4
	この1年間に転んだ	17.5%	103.0	23.7%	117.4
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	52.5%	79.8	59.3%	98.7
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	12.5%	79.4	15.3%	89.3
	今日の日付がわからない時あり	32.5%	132.1	23.7%	88.7
喫煙	吸っている	7.5%	94.4	0.0%	0.0
	吸っていない	25.0%	*46.1	98.3%	104.0
	やめた	67.5%	*178.4	1.7%	47.7
社会参加	週に1回以上は外出	92.5%	100.9	100.0%	110.3
	家族や友人と付き合いがある	92.5%	99.5	100.0%	104.2
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.0%	101.1	100.0%	104.2

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

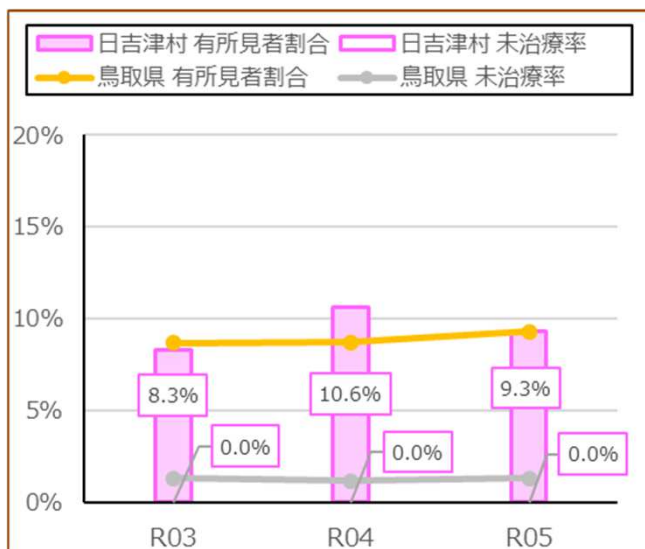
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和5年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

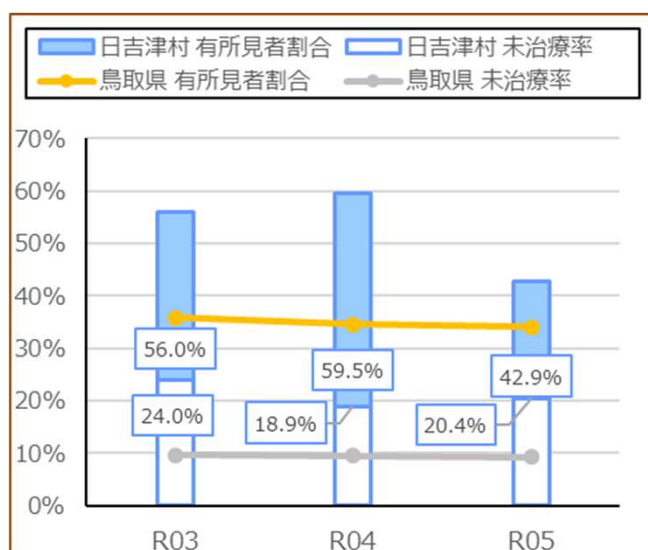
■【男性】（血糖）



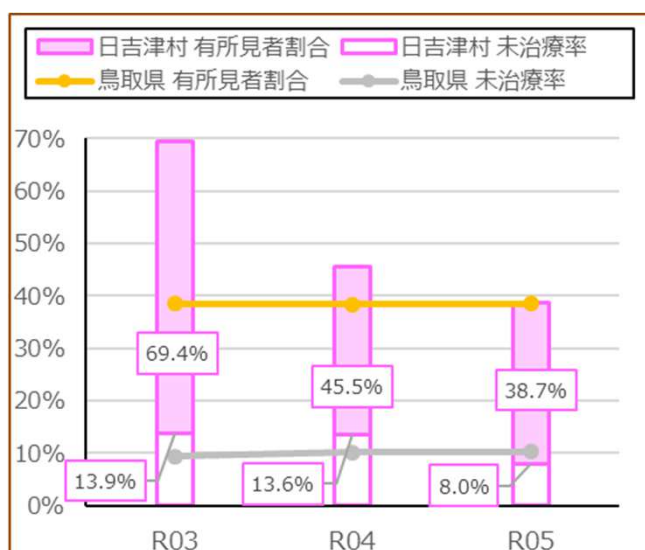
■【女性】（血糖）



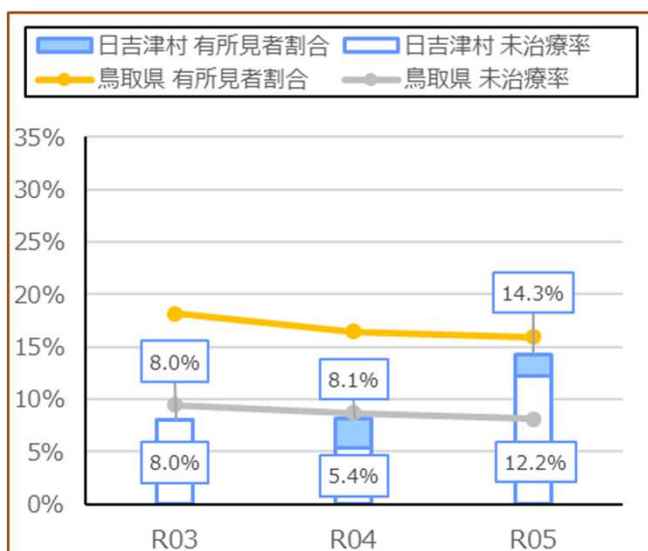
■【男性】（血圧）



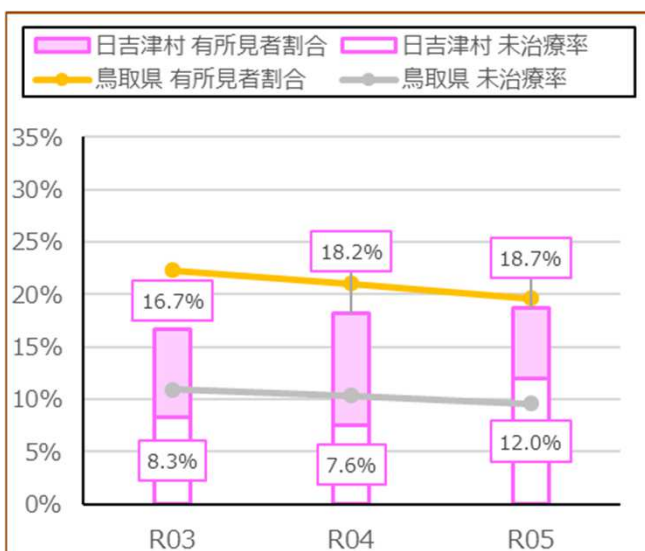
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



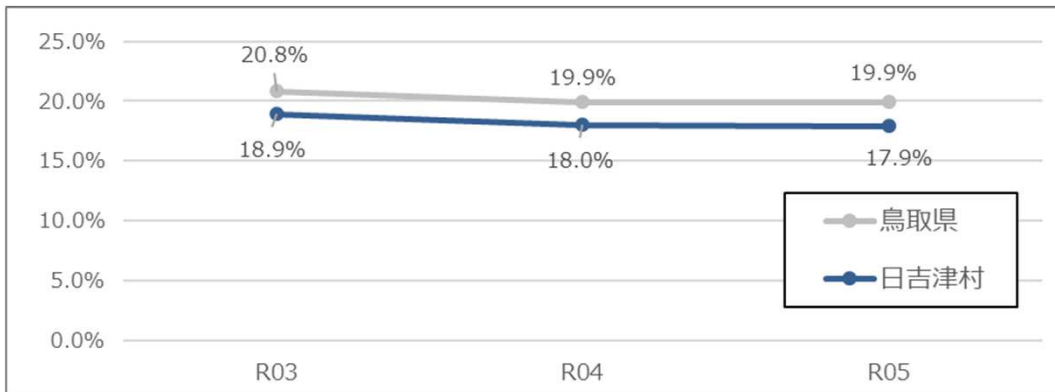
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

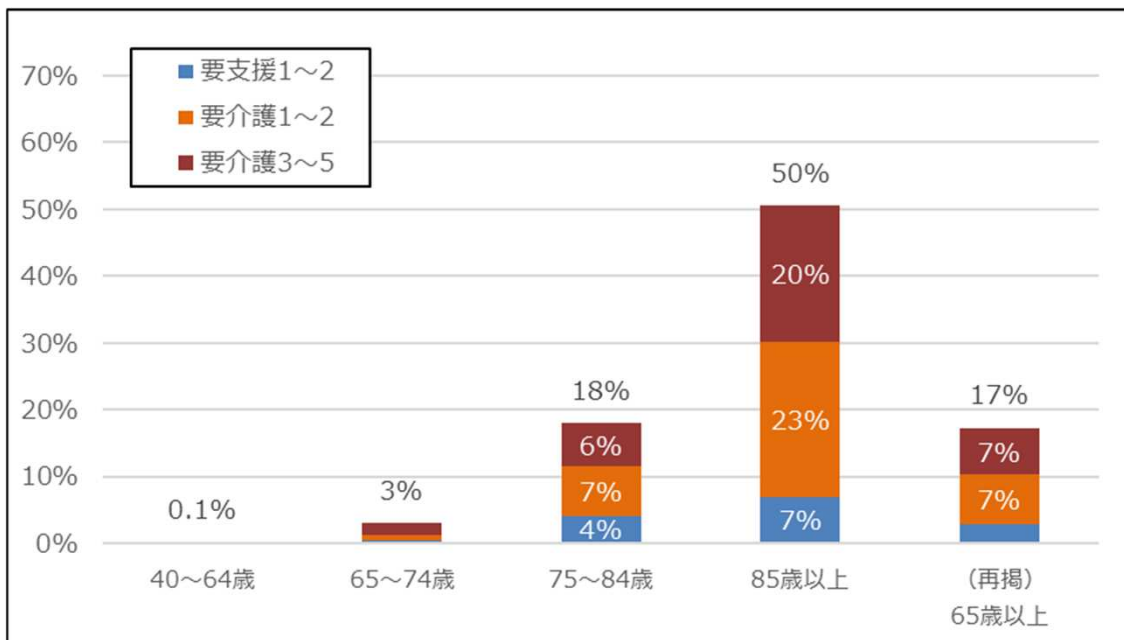
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



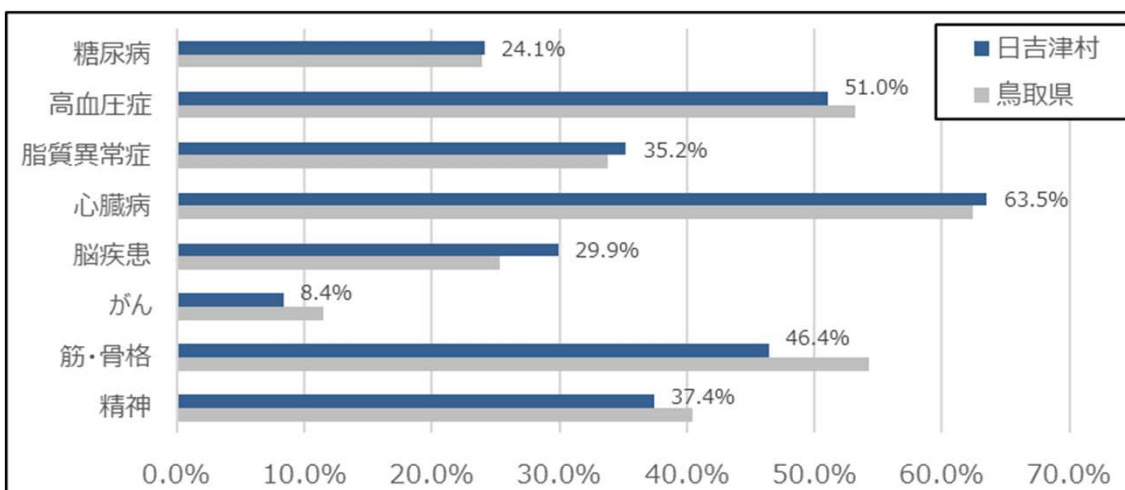
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



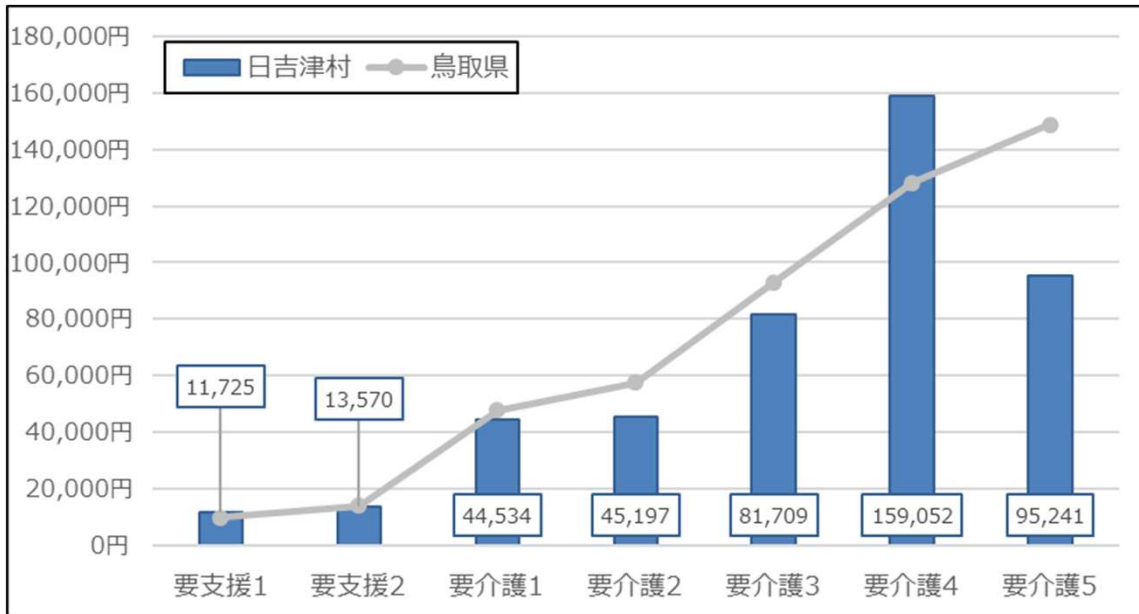
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和5年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

6. まとめ

医療費の状況	・国保の外来医療費は、経年的に県平均より高い。(村P.5) ・国保において、男性は呼吸器系・内分泌の医療費が県平均より高く、女性においては新生物の医療費が高い。(村P.7) ・後期において、県平均より低い、男女ともに循環器系の医療費が最も高い。(村P.7) ・外来医療費において、国保・後期ともに腎不全・糖尿病が上位に入る。(村P10-11)
特定健康診査・特定保健指導の状況	・特定健診実施率は、県内で2番目に高い。(県P.47) ・保健指導実施率は、経年的に県平均より高いが、減少傾向にある。(村P.15) ・特定健診の質問票において、“1日1時間以上運動なし”、“睡眠不足”、“咀嚼 かみにくい”の標準化比が男女とも高い。(村P.16) ・特定健診異常値(血圧)の未治療者割合が男女ともに県平均より高い。(村P.17) ・後期高齢者の健診受診率は、県内で4番目に低い。(県P.52) ・後期高齢者の健診未受診者かつ医療機関無受診者割合が県内で最も高い。(県P.53-54) ・後期質問票において、“この1年間に転んだ”の標準化比が男女とも高い。(村P.18)
介護の状況	・要支援・要介護認定者の脂質異常症・心臓病・脳疾患の有病率は、県平均より高い。(村P.20) ・新規要介護認定者における下肢の骨折および認知症の有病率が県内で5番以内に入る。(県P.67-69)
健康スコアリングから見える課題、助言等	・国保・後期ともに、肝機能リスクが県内で最も高い。(県P.73-75) ・国保は喫煙・飲酒・睡眠習慣のリスクが県平均より高い。後期は喫煙習慣リスクが県内で最も高く、運動転倒・認知機能リスクが県平均より高い。(県P.76-80) ・国保は健診受診率が高いが、後期高齢者の受診率は低い。医療費においては内分泌、循環器系が高く、要支援・要介護認定者の有病率では脳・心疾患が高いことから、国保・後期・介護で一体的に健診受診勧奨と生活習慣改善に向けた事業の推進が必要であると考えられる。また、併せて健康状態不明者の状況把握や特定健診異常値(血圧)の未治療者への早期介入による重症化予防対策も重要である。